

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	地域公共交通推進事業			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民、事業者	目的	路線バス・コミュニティバス等の再編・見直しや新たな交通手段の検討など、日常生活の移動を確保する。			
事業概要	二宮町地域公共交通活性化協議会へ負担金を支出するとともに、協議会を中心に交通施策の検討、検証、事業展開を協議し、公共交通の確保・改善に取り組む。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	0003 地域公共交通推進事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
						R 4 事業費
	直接事業費	103		126		
	概算人件費	1,087		1,087		
	トータルコスト	1,190		1,213		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員			0.2 人	943 千円	
	再任用職員			0 人	0 千円	
	会計年度任用職員			0 人	0 千円	
	その他			0.1 人	144 千円	
	合計				1,087 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	コミュニティバスの乗車人員(人/日)	75	78	80	85	100
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	地域交通の確保	4.24	2.77
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	□	■	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 目標としている1日100人程度の利用は満たしていないものの、地域にとっては生活の足として必要性が高いものであり、今後はより利用してもらうための促進策及び路線の見直しを講じながら、維持を図る必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	東大果樹園跡地活用事業（公共施設再配置・町有地有効活用実施計画）			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	●
事業対象	町民	目的	公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、町有地の活用方法を検討し、本格的な活用を目指す。			
事業概要	平成30年度に策定した事業計画に基づき、東京大学果樹園跡地の有効活用を町民等と共に推進する。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	0005 東大果樹園跡地活用事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
						R 4 事業費
		直接事業費	8,324	75,596		
		概算人件費	2,817	2,817		
		トータルコスト	11,141	78,413	0	0
		国庫/県支出金	2,759	1,455		
		その他	0	50,000		
R 1 概算人件費		正規職員		0.6 人		2,817 千円
		再任用職員		0 人		0 千円
		会計年度任用職員		0 人		0 千円
		その他		0 人		0 千円
		合計				2,817 千円

成果指標		基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	東大果樹園跡地を活用したイベントの実施数【戦略】（回）	0	1	10	15	20
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 適切な土地利用の推進・快適な住環境の整備誘導	4.19	2.61
2 交流ゾーンの検討	3.53	2.93
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	□	■	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□

成果・課題等
 協議会による管理運営がスタートし1年が経過するが、多くの課題があり、今後、検討・改善を進めより良い運営を目指してもらうよう協議会と調整を図る必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	総合計画策定推進事業（まちづくり総合調整事業）			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	全体	目的	総合計画の効果的・効率的な推進を図るため、行政評価に基づく進行管理を実施する。			
事業概要	後期基本計画の推進及び、行政評価による進行管理を行う。また、次期総合計画の策定に向け、準備を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	0001 まちづくり総合調整事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
						R 4 事業費
		直接事業費	0	0		
		概算人件費	965	965		
		トータルコスト	965	965	0	0
		国庫/県支出金	0	0		
		その他	0	3		
R 1 概算人件費		正規職員		0.18 人		821 千円
		再任用職員		0 人		0 千円
		会計年度任用職員		0 人		0 千円
		その他		0.1 人		144 千円
		合計				965 千円

成果指標		基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	事業の統廃合数【行革】（事業）	-	見直し・改定	1	3	6
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	計画的な行財政改革の促進	4.02	2.82
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 後期基本計画がスタートし、市内各事業が推進されている。今後は、次期総合計画策定も踏まえ、行政評価制度の見直しを行い、引き続き事業を推進していく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(市内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	総合戦略推進事業（まちづくり総合調整事業）			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	全体	目的	国・県の総合戦略を勘案し策定した「二宮町人口ビジョン」並びに「二宮町総合戦略」に基づき、効率的・効果的な行政運営を図る。			
事業概要	二宮町総合戦略の推進及び、内部・外部評価による進行管理を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	大事業 0001 まちづくり総合調整事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	158		85		
	概算人件費	1,418		1,418		
	トータルコスト	1,576		1,503		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.22 人		987 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0.3 人		431 千円		
	合計			1,418 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 「住み続けたいと思う町民の割合」【戦略】 (%)	78.5	75.6	79.0	79.5	80.0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 計画的な行財政改革の促進	4.02	2.82
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□

これまでの総合戦略評価に基づき、次年度からの第2期総合戦略を策定した。今後は、この戦略に基づきSDGsも踏まえ各事業を推進していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	行政改革推進事業			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	●
事業対象	町民、職員	目的	行政改革を進めるとともに、民の力を活用した行政施策の推進、経営感覚豊かな行政運営の推進により、効率的で質の高い行財政運営を行う。			
事業概要	第5次二宮町行政改革大綱・推進計画の推進及び、進行管理を行う。また、次期行政改革大綱・推進計画の策定に向け準備を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	0001 まちづくり総合調整事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
						R 4 事業費
		直接事業費	0	0		
		概算人件費	822	822		
		トータルコスト	822	822	0	0
		国庫/県支出金	0	0		
		その他	0	0		
R 1 概算人件費		正規職員		0.18 人		822 千円
		再任用職員		0 人		0 千円
		会計年度任用職員		0 人		0 千円
		その他		0 人		0 千円
		合計				822 千円

成果指標		基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	耐震未確認の地域集会施設数【戦略】(施設)	9	9	3	3	0
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	計画的な行財政改革の促進	4.02	2.82
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□

成果・課題等
 行政改革大綱により、改革を進めてきたが、町の改革と国や県から示される新たな事業の量に差異があり、現実的には仕事量が増えている現状となっている。次期大綱では大幅な内容変更の必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	産学連携			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民、事業者、学校	目的	企業や大学等の専門性や枠組みに囚われない柔軟な発想を生かした効果的・効率的なまちづくりを進める。			
事業概要	大学との連携事業を推進するとともに、新たな連携の可能性を検討する。					

事業予算						
会計	款項目			大事業		
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込	R 3 事業費	R 4 事業費	
	直接事業費	0	0			
	概算人件費	132	132			
	トータルコスト	132	132	0	0	
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員		0.03 人	132 千円		
	再任用職員		0 人	0 千円		
	会計年度任用職員		0 人	0 千円		
	その他		0 人	0 千円		
	合計			132 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 連携事業数【行革】	—	連携事業の把握	事業の検討	2	2
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	計画的な行財政改革の促進	4.02	2.82
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	□	■	□	□
必然性	□	□	■	□	□
緊急性	□	□	□	■	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□

これまで近隣大学との連携により様々な事業において活用を図ってきたが、民間企業との連携は進んでいない状況。近隣大学においても、新たな大学との連携などを検討していく必要もある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	公共施設再配置			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、公共施設の適正な配置及び維持管理を行う。			
事業概要	公共施設再配置・町有地有効活用実施計画の推進を行う。					

事業予算						
会計	款項目			大事業		
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込	R 3 事業費	R 4 事業費	
	直接事業費	0	0			
	概算人件費	1,706	1,706			
	トータルコスト	1,706	1,706	0	0	
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員		0.34 人	1,706 千円	/	
	再任用職員		0 人	0 千円		
	会計年度任用職員		0 人	0 千円		
	その他		0 人	0 千円		
	合計			1,706 千円		

成果指標		基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	公共施設の総延床面積【戦略】(㎡)	68,729.08	68,729.08	68,590.24	68,451.40	68,312.57
②	耐震未確認の地域集会施設数【戦略】(施設)	9	9	3	3	0

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	3.90	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□

成果・課題等
公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、検討を進めているが施設利用者や地域住民から理解を得ることが難しく苦慮している。今後も協議を継続し、事業を推進していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	公共施設予約システム運用事業			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民	目的	公共施設予約システムにより、施設利用者の利便性の向上を図る。			
事業概要	平成30年度に導入した公共施設予約システムを運用する。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	0007 公共施設予約システム運用事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
						R 4 事業費
		直接事業費	1,362		1,866	
		概算人件費	1,554		1,554	
		トータルコスト	2,916		3,420	0
		国庫/県支出金	0		0	
		その他	0		0	
R 1 概算人件費		正規職員		0.34 人		1,554 千円
		再任用職員		0 人		0 千円
		会計年度任用職員		0 人		0 千円
		その他		0 人		0 千円
		合計				1,554 千円

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 公共施設の適正な維持管理・再編	3.90	2.93
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

7月より運用を開始し、当初は初めてのことから利用者に戸惑いもみられたが、すぐに慣れていただいている。一方で、各種団体からシステム自体の課題を指摘されているため、改善について検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	新庁舎整備事業			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	防災・災害対策拠点としての機能強化や今後ますます多様化する行政需要に対応するため、新庁舎整備を推進する。			
事業概要	耐震性の不足や老朽化、バリアフリーへの対応不足、行政機能の分散化など多くの問題を抱える現在の役場庁舎の課題分析及び、町民等の意見交換などを踏まえ、新庁舎整備を推進する。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	0006 新庁舎整備事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	7,172		640		
	概算人件費	9,293		9,293		
	トータルコスト	16,465		9,933		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	1.87 人		8,184 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	1 人		1,109 千円		
	合計			9,293 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 公共施設の総延床面積【戦略】(㎡)	68,729.08	68,729.08	68,590.24	68,451.40	68,312.57
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 公共施設の適正な維持管理・再編	3.90	2.93
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

説明会や地域意見交換会などを実施してきたが、さらなる町民理解を得るために、今後は、町民ワークショップを開催し、事業を推進していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	広域行政推進事業			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	県・近隣自治体	目的	広域連携のスケールメリットを活用した、行政課題の解決や業務の効率化などを図る。			
事業概要	広域的な行政施策や取組みを必要とする行政課題等の情報交換及び連絡調整を図り、広域行政を推進する。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	07	0002 広域行政推進事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
						R 4 事業費
		直接事業費	41		41	
		概算人件費	668		668	
		トータルコスト	709		709	0
		国庫/県支出金	0		0	
		その他	0		0	
R 1 概算人件費		正規職員		0.14 人		668 千円
		再任用職員		0 人		0 千円
		会計年度任用職員		0 人		0 千円
		その他		0 人		0 千円
		合計				668 千円

成果指標		基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	新たに広域で連携する事業数【行革】	-	検討	検討	2	2
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	広域連携の推進	3.83	2.88
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 行政課題等の情報交換及び連絡調整を行い、様々な事業に成果が出ている。今後も継続して事業推進していくことが望ましい。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			